



# よしかい育子の 「しんぶん赤旗」読者だより

生活・法律相談・ご意見もお気軽にお寄せ下さい

小川・吉開

検索

部内資料

編集・発行

2013, 1. 27 NO. 228

よしかい育子  
465-7071  
小川ゆうじ  
466-8887  
なんでも相談所  
465-9939

なんでも相談の開設は  
月・水・金の  
午前10時～正午  
無料・弁護士相談  
2月8(金)  
午後18時～20時  
予約が必要です

## 埼玉県戸田市

### 可燃ごみ有料化せず、分別とリサイクルでごみ減量に成功

戸田市は平成17年度から地球温暖化防止等環境対策を地域で積極的に取り組んでいます。戸田市役所クリーン推進担当の女性職員は、「ごみにお金をかけてはいけない、大変だが分別のほうが良い。17年度と生ごみの分別で可燃ごみの減量が進みました。戸田市は東京都に隣接しているためにベッドタウン化し、人口が増えましたが可燃ごみは減っています。」と説明。

共産党議員団は、分別すればごみは減らせると反対しましたが、戸田市は平成22年2月から可燃ごみを有料化しました。有料化せずにごみ減量に成功している戸田市には感心しました。私は有料化になった頃、生ごみの分別をしましたが、続きませんでした。戸田市が行っている「生ごみバケツと花苗交換事業」が、戸田市でもできないだろうかと考えました。

### 戸田市 生ごみバケツと花苗交換事業



無償で生ごみバケツと発酵させる粉「EM ぼかし」を貸出し、生ゴミが溜まったら約1ヶ月で新しいバケツと交換。



生ゴミを乾燥させ堆肥化し花苗の育成に利用。センターで蕨市、戸田市の両市で、障がい者は延べ100人、高齢者も雇用されており、自立と生きがいの場になっているといいます。

3ヶ月に1回、センターで花苗24鉢と交換



「花苗をもらえるので嬉しい。楽しみです。」と、ちようど生ごみバケツの交換に来られた女性にお話を聞くことができました。分別した結果が目に見えるので、楽しみながら、ごみ減量ができると思いました。

## 埼玉県和光市

私は、昨年5月に小川議員と党泉南市会議員団と和光市へ視察に行き2度目です。説明を聞いて介護予防と要介護になっても軽くなるよう、一人ひとりに合わせたケアプランで要介護(要支援)の認定率を下げ、成果を出していることにあらためて感心しました。議員の中からも「勉強になってよかった。」と感想もきました。

和光市の第5期介護保険事業計画の冊子によると、平成23年度の和光市の要介護(要支援)認定率は10.2%で、全国平均は17.4%です。たいして戸田市は全国平均より高い18.2%でした。戸田市も第5期介護保険事業計画に「和光方式」を取り入れています。成果を出して欲しいと思いました。

### 田尻町議会文教厚生常任委員会 介護予防で有名な和光市と、 蕨市リサイクルフラワーセンターを視察

田尻町議会文教厚生常任委員会(委員長・高木、吉開、伊藤、中川、明貝の各議員)は、1月15・16日の日程で埼玉県の和光市と、戸田市にある蕨市リサイクルフラワーセンター内のリサイクルフラワーセンターへ視察に行っていました。

### 田尻町も要介護・要支援認定率を下げるように

和光市の第5期介護保険事業計画の冊子によると、平成23年度の和光市の要介護(要支援)認定率は10.2%で、全国平均は17.4%です。たいして戸田市は全国平均より高い18.2%でした。戸田市も第5期介護保険事業計画に「和光方式」を取り入れています。成果を出して欲しいと思いました。



比例代表

参議院議員

## 山下よしき



大阪選挙区

党くらし・雇用対策委員長

## たつみこうたろう

小川議員は、24・25日と視察に行くため、日曜版を一部で木曜日に配達します。

日本共産党田尻町後援会が主催するバス旅行

## 長浜 グルメと盆梅展

定員  
45名

2月24日(日)  
府営りんくう住宅集会所前集合

朝8時出発 お一人様 3,000円

夕6時着

盆梅展観覧料を含みます。  
昼食代は含みません。  
※小学生未満は無料

定員になり次第×切